



沖縄戦後 80 年博物館特別展「戦災文化財」関連催事



首里の戦跡と戦災文化財の痕跡をめぐる



画像：上左「天女橋・弁財天堂・重修天女橋碑記（いずれも復元）」
上右「瑞泉門前の冊封使七碑（復元）」
下左「西のアザナから慶良間諸島方向を眺める」、右「円覚寺総門（復元）」



2025.

11.23_日

9:00~12:00 (集合 8:30)

講師 崎原 恭子（歴史担当学芸員）
大城 直也（歴史担当学芸員）

場所 那覇市おもろまち～首里

定員 20 名（小学 4 年生以上）
※ 小中学生は保護者同伴

参加費 200 円（保険代含む）

主催 沖縄県立博物館・美術館

今から 80 年前、沖縄の住民を巻き込んだ激しい地上戦の中で、多くの尊い命とともに町並みや風景だけでなく、数々の貴重な文化財も失われました。

首里城や円覚寺等の琉球王国時代から引き継がれてきた多くの文化財が戦災を受けた首里で、戦跡と戦災文化財の痕跡をめぐる。

※移動は貸切バスを利用。現地では歩くことが多いため、健脚の方にかぎります。
※集合場所、持ち物等の詳細は、11/16（日）までにメールか封書にてご連絡いたします。
※申込者以外の方のご参加はご遠慮ください。

受付 11/1（土）～

※電話・来館（総合案内）・WEB にて受付



←詳しくはこちら

お問合せ 098-941-8200

〒900-0006

沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

